小平市立小平第三中学校

小 平 三 中 だ よ り

令和４年度　第９号　　発行日　　令和５年１月１０日

更なる飛躍の第一歩！

校長　田村　孝夫

明けましておめでとうございます。令和５年、２０２３年がスタートしました。

三中生、保護者や地域の皆様には、健やかに新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

今年の干支は、「癸卯（みずのとう）」です。「癸」は雨や露、霧など、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。十干の最後にあたる癸は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しています。

また、「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、好転するよい年になると言われています。

癸卯は「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になる」といった縁起のよさを表していると言えそうです。

そんな今年の干支の意味から、コロナ禍でも今までの活動を基に生徒たちが大きく成長し飛躍できる年にしていきたいと思います。

さて、三中生の皆さん、３学期が始まりました。１年間のまとめとして生活面、学習面などにおいて、各学年で身に付けるべきことの総仕上げをする重要な学期です。

勉強や部活動で努力しているのに中々結果が出ずに気持ちが落ち込んだりすることはありませんか。人は、結果がでれば嬉しく更に頑張ろうと思います。しかし、大事なことは、目先の結果にこだわらずあきらめずに自分を信じて努力し続けられるかだと思います。

そして、頑張っているのになかなか伸びが実感できない人は、次のことを忘れないでください。

「努力すれば扉は開く。ただ、扉は徐々に開かない。一気に開く。」ということです。人は、何か成し遂げるために努力をします。成果が努力とともに見えれば気持ちも持続しますが、ほとんどの事がゼロの連続です。時には、マイナスになることもあります。しかし、努力したことは確実に自分自身の力になっています。ただ、見えないだけです。苦しくても歩みを止めずに、あきらめずに、ゴールを目指して前に進むことである日、突然に扉は開きます。一歩ずつで構いません。夢や目標を目指して頑張ってください。

三中の生徒全員がこれまで重ねてきた努力が実を結ぶ時となり、希望をつかむ一年になることを期待しています。

生徒の活躍（敬称略）

〇ソフトテニス部：小平市内中学生ソフトテニス大会
２年生女子　個人戦　準優勝
２年生女子　個人戦　第３位
１年生女子　個人戦　準優勝
１年生女子　個人戦　第３位

〇吹奏楽部：TAMA アンサンブルフェスタ中学校の部　木管七重奏
八王子市長賞・最優秀賞・金賞　　受賞

〇サッカー部：第３６回小平市ウインターカップ
敢闘賞（第３位）
ベストイレブン

〇女子バレーボール部：小平市民大会
優勝

〇第９０回　全国書画展覧会　書写の部
特選　　金賞　　銀賞

〇ドッジボール大会：優勝　３年３組　準優勝　３年１組　　優秀選手賞　各クラス１名選出

〇１月４日（水）に地域の方から連絡がありました。内容は、「段ボールの重たいゴミを出していた時、サッカー部の練習に向かう２年１組〇〇くんが段ボールをもってゴミ捨て場まで運んでくれて大変助かった。」とのことでした。困っている人を助けることは当たり前かもしれませんが、中々できることでは、ありません。三中の誇りだと思います。

始業式にて元気に校歌を歌う三中生！

※令和５年１月１日午前６時５３分頃　小平市立小平第三中学校　屋上より